

経営比較分析表（令和6年度決算）

群馬県 塙村

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	87.15	26.18	82.02	4,403

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
9,073	337.58	26.88
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
2,382	1.39	1,713.67

グラフ凡例
■ 当該団体値 (当該値)
- 類似団体平均値 (平均値)
【】令和6年度全国平均

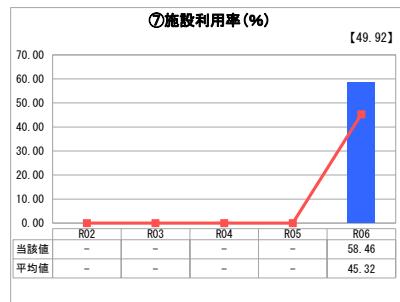
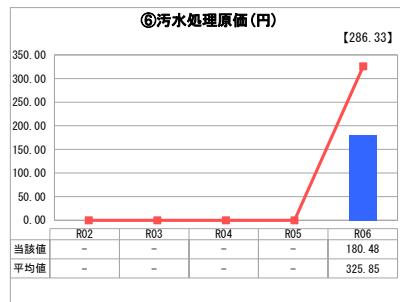
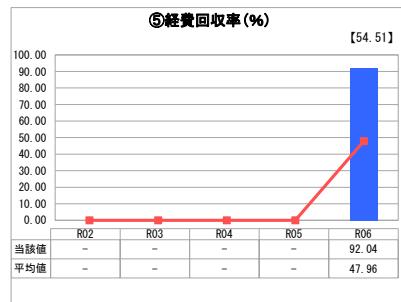
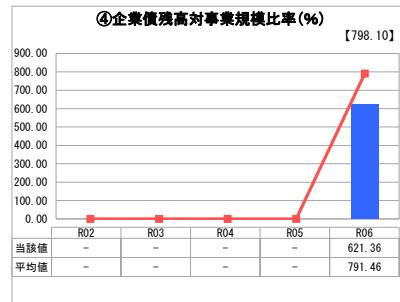
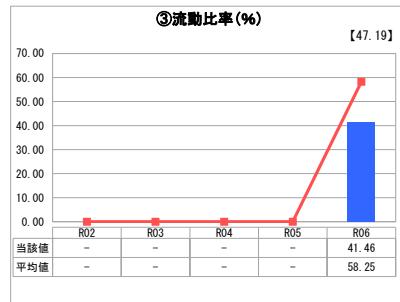
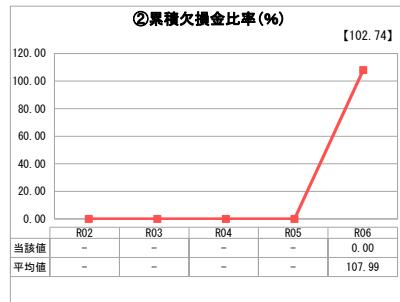
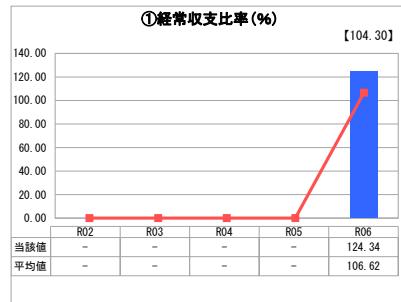
分析欄

1. 経営の健全性・効率性について
(1)一般会計繰入に依存、料金改定が急務。
(3)一般会計繰入に依存、料金改定が急務。
(4)類似団体よりは低いが、料金改定が急務。
(5)依然として一般会計繰入に依存、料金改定が急務。
(6)今後原価の上昇が予想される。このため接続率の向上により有収水量の増加を図り、維持管理費削減に努める必要がある。
(7)類似団体と比較し高い水準となつたが、処理水量は人口減少と共に減少すると思われる。合併浄化槽への移行検討開始。
(8)類似団体と比較し高い水準を維持している。
(2)現状と課題 収入で費用を貯えておらず、今後人口減少により料金収入の減少が予想される。維持管理経費の削減に努めるとともに、料金改定が急務。

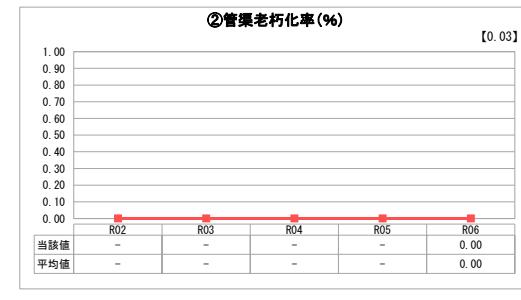
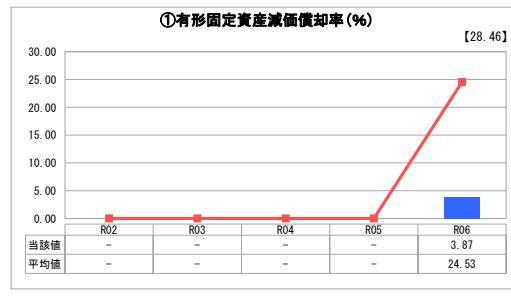
2. 老朽化の状況について
管渠改善率について、年間500m程度の管渠点検を実施し、破損箇所の部分的な修繕を実施している。大規模な破損箇所は確認されていないため、管渠全体の更新には至っていない。 ただし、マンホールポンプ場等故障の発生がでている。

全体総括
現在の人口減少傾向に伴い、今後の料金収入は横這いか右肩下がりになると予測されるため、より一層の経費削減が必要となってくる。 そもそも施設規模と利用者数がマッチしていない。今後の運営方針について早急に経営戦略を改定し、基盤の強化を図る。

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



* 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみの類似団体平均値及び全国平均を算出しています。